

Tsuyama College		Year	2022	Course Title	通信工事担任者
Course Information					
Course Code	0040	Course Category	Specialized / Elective		
Class Format	Skill	Credits	School Credit: 1		
Department	Department of Computer and Information Engineering	Student Grade	5th		
Term	Year-round	Classes per Week	1		
Textbook and/or Teaching Materials	参考書：各種受験用参考書，ホームページなど				
Instructor	KOBAYASHI Toshiro				
Course Objectives					
学習目的：電気通信の工事担任者の合格を目指して学習することにより電気通信回線と端末設備等を接続するために必要なスキル・知識を身につける。					
到達目標 1. 電気通信の工事担任者試験AI第2種またはDD第2種の合格					
Rubric					
	優	良	可	不可	
評価項目1	AI第2種またはDD第2種に余裕をもって合格し、上位(AI第1種, DD第1種)が狙えるレベルにある	AI第2種またはDD第2種に着実に合格	AI第2種またはDD第2種にたろうじて合格	AI第2種またはDD第2種に合格できていない	
Assigned Department Objectives					
Teaching Method					
Outline	<p>一般・専門の別：専門 学習の分野：電気・電子</p> <p>基礎となる学問分野：工学／電気電子工学／通信工学，通信工学特論</p> <p>学習・教育目標との関連：本科目は電気電子工学科学習目標「(2)電気理論，電子・通信，情報・制御，電力・機器・設計に関する専門技術分野の知識を修得し，電気現象の解析や電気・電子機器の設計・製作に応用できる能力を身につける。」に相当する科目である。</p> <p>技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(A)技術に関する基礎知識の深化，A-2：「電気・電子」，「情報・制御」に関する専門技術分野の知識を修得し，説明できること」である。</p> <p>授業の概要：電気通信の工事担任者は、電気通信回線に端末設備、又は自営電気通信設備の接続工事を行い、又は監督する者の資格である。この資格を目指して自主学習する。</p>				
Style	<p>授業の方法：最初に概要説明を行うが、後は自主的に学習する。</p> <p>成績評価方法：電気通信の工事担任者試験に合格した者は担当教員に届けるとともに単位取得申請をすること。</p>				
Notice	<p>履修上の注意：所定の期日までに選択科目履修願を提出すること。また、単位の取得には単位取得申請手続きが必要である。選択科目（自発的学習科目は除く）のうち、単位審査委員会で認定する単位数は、専門科目については学外実習を含む6単位以内であるので、注意すること。</p> <p>履修のアドバイス：受講上のアドバイスを参照</p> <p>基礎科目：電気電子製図（E1年）</p> <p>関連科目：制御基礎（E2年），電気回路Ⅰ・Ⅱ（E3，4），電磁気学Ⅰ・Ⅱ（E3，4），電子回路Ⅰ・Ⅱ（E3，4），通信工学（E4），通信工学特論（E5）</p> <p>受講上のアドバイス：電気通信工事担任者とは、電気通信回線と端末設備等を接続するために必要とされる国家資格である。さまざまな企業が電気通信工事担任者資格の取得に積極的に取り組んでいる。社会に出てから役に立つ資格である。試験は年に2回行われる。</p> <p>第1回目 申込 H29年2月～3月 試験 H29年5月頃</p> <p>第2回目 (詳細は6～7月にHPに掲載される。) 申込 H29年8月～9月頃 試験 H29年11月頃</p>				
Characteristics of Class / Division in Learning					
<input type="checkbox"/> Active Learning		<input type="checkbox"/> Aided by ICT		<input type="checkbox"/> Applicable to Remote Class	
<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced					
選択					
Course Plan					
		Theme	Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	ガイダンス，試験の概要説明		
		2nd	各自参考書やインターネットで情報収集や自己学習を進めること。	適宜模擬問題集を解き、正答する、あるいは解答を理解できる。	
		3rd	同上	同上	
		4th	同上	同上	
		5th	同上	同上	
		6th	同上	同上	
		7th	同上	同上	
		8th	同上	同上	
	2nd Quarter	9th	同上	同上	
		10th	同上	同上	
		11th	同上	同上	

		12th	同上	同上
		13th	同上	同上
		14th	同上	同上
		15th	同上	同上
		16th	同上	同上
2nd Semester	3rd Quarter	1st	同上	同上
		2nd	同上	同上
		3rd	同上	同上
		4th	同上	同上
		5th	同上	同上
		6th	同上	同上
		7th	同上	同上
		8th	同上	同上
	4th Quarter	9th	同上	同上
		10th	同上	同上
		11th	同上	同上
		12th	同上	同上
		13th	同上	同上
		14th	同上	同上
		15th	同上	同上
		16th	同上	同上

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0